

# 未来にかがやく子ども育成型学校連携事業

(朝ヶ丘中学校区の取組)

## 1. 三校会研究テーマ

「豊かな心をもち、未来に向かって、たくましく生きる人間の育成」

## 2. 研究の基本方針

- (1) 基礎学力の定着と学力の向上を図ることにより自ら学び、自ら考える力を身に付け、学習することの楽しさや喜びを知り、個性を一層生かす教育の充実を図る。
- (2) 人権教育を推進していくことにより「豊かな心を育て、国際社会に生きる日本人としての自覚を育成し、未来に向かってたくましく生きる人間の育成」を図る。
- (3) 学校・家庭・地域の連携を一層密にし、開かれた学校づくりの推進を図り、特色ある学校づくり(楽しい学校・夢や希望があふれる学校)を推進する。

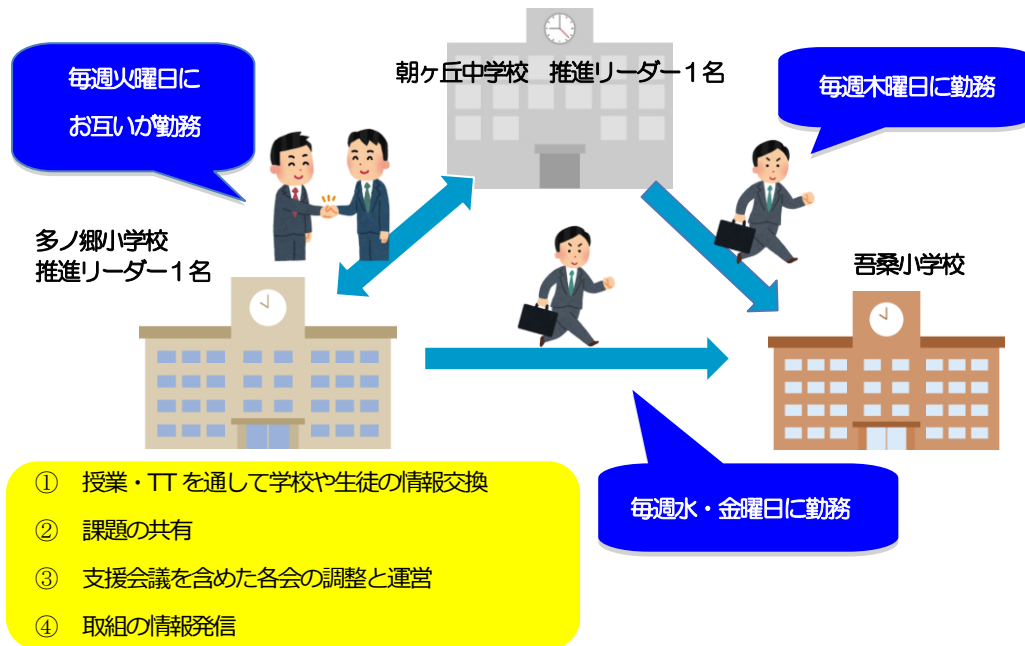
## 3. 研究の具体的な取り組み

本年度は未来にかがやく子ども育成型学校連携事業を受け、朝ヶ丘中学校・多ノ郷小学校に推進リーダーを配置し、児童生徒の自己指導力育成のため、小中9年間で育てる力を明確にし、小中学校が共同で全ての教育活動に「生徒指導の3機能(自己決定の場を与える・自己存在感を与える・共感的人間関係を育成する)」を位置付けた取り組みを組織的に展開する。

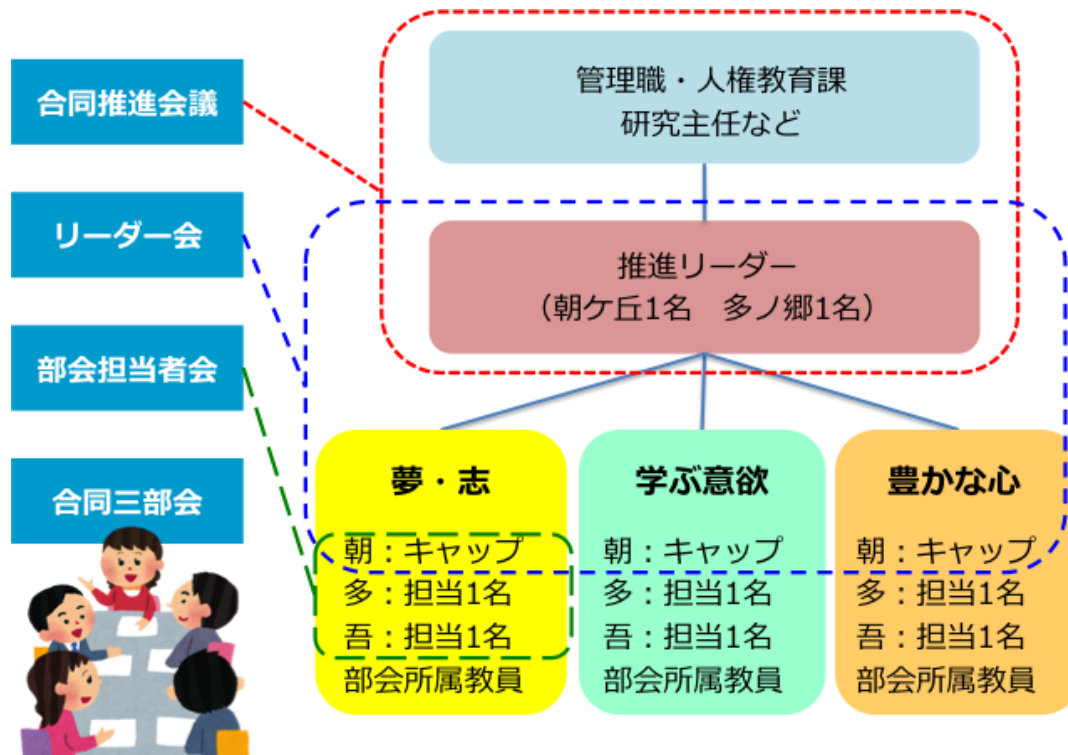
- (1) 小中合同推進会議  
本事業の取組経過を報告・検証し、次の取組などの最終確認を行う。
- (2) 小中合同研修会  
小中全ての教員が参加し、講師による講演会などを通して教員の指導力向上に努める。また小中合同推進会議の決定事項を全体で確認する
- (3) 小中合同支援会  
生徒指導上課題のある事例をスーパーバイザーと共に、小中の教員が一緒になって協議する。
- (4) 小中合同三部会  
各校の教員が3つの部会に所属し、部会では小中の教員が一緒になって部会でのテーマに沿った協議を行う。
  - ① 夢・志を育む部会  
礼儀やマナーなど、社会につながる行動を身につけることで、自己を律し、他者を思いやる心を持った児童生徒を育てる。
  - ② 学ぶ意欲を育む部会  
学習規律や学習環境づくりに努め、意欲的に学ぼうとする児童生徒を育てる。また「生徒指導の3機能」を活かした授業改善を行う。
  - ③ 豊かな心を育む部会  
小学生と中学生の交流活動の場を設定し、実践する。

#### 4. 研究の進め方

- ・小中合同推進会議 年6回実施（管理職・推進リーダー・研究主任・生徒指導担当者）
- ・小中合同研修会・合同研究部会 年4回実施（全員参加）
- ・合同授業研究会 年5回実施（自校以外の授業研に必ず1つ参加する）
- ・スーパーバイザーによる個別支援会議（朝ヶ丘中3回・多ノ郷小3回・吾桑小2回）
- ・アンケート調査 年2回実施
- ・小中交流教員として推進リーダーの配置（朝ヶ丘中・多ノ郷小）



#### 5. 研究組織



## 6. 合同研修会

### (1) 第1回小中合同研修会 4月24日(金)

#### ①講演会

演題「全ての子どもが安心して過ごせる、夢や志、自信を持てる学校づくり」

講師 鳴門教育大学教授 久我直人教授

#### ②第1回小中合同三部会 (4月の重点取組の振り返り・今後の各部の重点取組の協議)

### (2) 第2回小中合同研修会 6月3日(水)

#### ①講演会

演題「生徒指導に視点を置いた小中連携の実践について」

講師 山口県周南市立岐陽中学校 藤永啓吾教諭

#### ②第2回小中合同三部会 (5月の重点取組の振り返り・重点取組への取り組み方)



### (3) 第3回小中合同研修会 8月5日(水)

#### ①講演会

演題「資質・能力を高める学習活動と評価をめざして」

講師 国立教育政策研究所 白水始総括研究官

#### ③第3回小中合同三部会 (2学期以降の重点取組の見直し)



### (4) 第4回小中合同研修会 2月10日(水)

#### ①講演会 講師未定

#### ②第4回小中合同三部会 (今年度の取組総括と次年度の取り組み方)

## 7. 小中合同支援会

授業参観後、参加者と担当学年が支援の必要な児童生徒について協議し、今後の対応を検討する。また3校共通の個人記録シートを作成し、協議内容を記録し、情報の共有を図り、継続的な指導につなげる。

### (1) 参加者

・スーパーバイザー 岸本 寿美・担当学年団の教員・推進リーダー

### (2) 実施計画

- ① 5月26日 朝ヶ丘中学校 (全学年)
- ② 6月 9日 多ノ郷小学校 (4・5年生)
- ③ 6月19日 多ノ郷小学校 (3・6年生)
- ④ 9月15日 多ノ郷小学校 (5・6年生)
- ⑤ 10月 9日 吾桑小学校 (3・4年生)
- ⑥ 10月30日 朝ヶ丘中学校 (1・2年生)
- ⑦ 1月22日 朝ヶ丘中学校 (1・2年生)
- ⑧ 2月 9日 多ノ郷小学校 (6年生)

前回の記録を見ながら支援会が行えるように工夫している

	( )年( )組	氏名( )	
	前回の支援員より(生徒の様子)	アドバイス	保護者や関係機関との連携
10月10日			
10月10日			

3校共通の支援シート


## 8. 合同三部会

合同三部会は本研究の中心となる『小中9年間で育てる力の明確化』と、『小中学校が共同で全ての教育活動に「生徒指導の3機能」を位置付けた取り組みを組織的に展開する』ことを実践するために、年間展開計画をもとに行動連携と共同実践を行う。

### (1) 小中9年間で育てる力について

小中9年間で育てる力を「あいさつ」「はきもの」「聴く姿勢」とし、これを3校の名前の頭文字をとり、「AAO しぐさ」と名付ける。「あいさつ」「聴く姿勢」は人間関係を構築するスタートとして、そして「はきもの」は自己の身を正す、または行動を美しくするスタートとして位置づける。人間関係の構築はキャリア教育における「人間関係形成・社会形成能力」につながっている。また、自己の身を正すとは「自己理解・自己管理能力」に関係しており、「はきもの」という1つのことを基本に、整理整頓や礼儀・マナーなどの様々な行動に発展してもらいたいと考える。「聴く」は「人間関係形成・社会形成能力」はもちろんであるが、学習意欲を高めたり、問題解決能力の向上にもつながると考える。このことから「聴く」はキャリア教育における「課題対応能力」の基礎とも言える。以上のことから小中9年間で育てる力、「AAO しぐさ」に3校で取り組んでいくことにした。

小中9年間で育てる力「AAO しぐさ」(あいさつ・はきもの・聴く姿勢)

	小学校 (低学年)	小学校 (中学年)	小学校 (高学年)	中学校	中学校卒業時の 子どもたちの姿
「あいさつ・はきもの」 で育てる態度や力	元気なあいさつ  自分のはきものをそろえる(自分のことは自分です)	自分から進んであいさつ  そろえていないはき物をそろえる	相手の気持ちを考えたあいさつ  低学年へお手本となり、指導できる	その場に応じたあいさつ 相手・人のことを考えた、正しいあいさつ  他人や地域への気遣い	夢や志を持ち、自分の未来を切り開いていくことができる  

	小学校 (低学年)	小学校 (中学年)	小学校 (高学年)	中学校	中学校卒業時の 子どもたちの姿
「聴く」 ことで育てる態度や能力・心	相手の目を見て聴く  「うなづく」「同じです」「違う考えがあります」等反応する  聴いたことをもう一度言えるくらい理解する  分からないことを質問する  大まかに自分の考えと比較する  自分の考えを言う	目を見て体を向けて聴く  メモを取りながら聴く  大事なところに線を引きながら聴く  話のポイントを書き出す  大まかに話の内容をつかむ  自分と異なる意見でも認める  意見を聞いて自分の意見を自分の言葉で言う	相手を見て聴く反応して聴く  相手の表情を見て話し手の思いを感じ取る  聴きながらメモし、質問や考え、感想をまとめる  自分の考えと相手の考えを比較しながら聴く  相手の意見をふまえながら自分の考えや感想を発言する	しっかりとした態度で聴くことで相手も自分も大切にしていることを理解し、それを態度(目を見て、反応、表情)に出せる  必要に応じてメモを取り、相手の意見の内容をまとめ、自分の意見と比較する  さまざまな意見をふまえて、自分の考えを相手に分かりやすく発信する	コミュニケーションスキル(聴く態度、反応)が身についている。  いろんな立場の意見を受容することができる。  自分の意見を持つための聴くスキル(ポイント・主題等をつかみながらきいたり、比較しながらきいたり、要約したりなど)が身についている。  根拠を持って自分の意見を持ち、それを有効な手段で発信できる。

(2) 「生徒指導の3機能」を位置づけた組織的な取組

①行動連携・・・重点取組目標を決め、3校が共通認識を持って取組む

3校でこの行動連携に対する共通理解を図るために、重点取組に対する取り組み方を示した「重点取組シート」を作成し、職員室や教室に掲示するようにした。そして、さらに生徒の力によってこの重点取組を浸透させていく。朝ヶ丘中学校では毎月の集会にて生徒会執行部が説明し、多ノ郷小学校では生徒の手書きのポスターが貼られた。吾桑小学校では集会のスピーチ活動で児童が重点取組に対する感想を述べるなど、各校で工夫が見られるようになってきた。

**9・10月の AAO しぐさを身につけよ**  
重点取組

三校の取組□□


- ① 人の目を見て、話を最後まで聞こう
- ② 人の話に反応しよう
- ③ 気持ちのよいあいさつをしよう
- ④ はき物をそろえよう

目指す子どもの姿や心口  
社会で必要とされるお互いを大切にするしぐさを知り、実際に行動にできる

指導項目□□

- ① 取り組み方について、子どもと話し合しましょう。
- ② しぐさの大切さに気づかせるために、事前指導をしっかりと行いましょう。
- ③ 点検活動はせず、できていること、取り組もうとしている姿を認め、肯定的な声かけを増やしましょう。

率先垂範！□  
先生がしぐさのお手本を見せましょ



未来にかがやく子ども育成型学校連携事業口

**11月の 粘り強く 取り組もう**  
重点取組


三校の取組□□

しっかり聴いてじっくり取り組む

目指す子どもの姿や心口  
聴くことを通して培った力で、目標に向かって粘り強く学習をしたり作品を仕上げたりすることができる

指導項目□□子どもに自分自身の力に気付かせる

- ① 取り組み方について、子どもと話し合いましょう。
- ② さまざまな活動で目標を意識させ、それに向かって粘り強く取り組めるようにしましょう。
- ③ 成果や作品の過程を通して達成感を



未来にかがやく子ども育成型学校連携事業口

②共同実践・・・三部会で年間を通して取り組む柱

「夢・志を育む部会」が「あいさつ」「はきもの」の取組を中心としながら、他者を配慮した行動や礼儀・マナーなどの育成に努める。また学期には振り返りによる自己の成長を確認させることで、将来に生きる力が身についたことを確認させていく。「学ぶ意欲を育む部会」が、「聴く」の取組を中心に担当しながら、学習規律や学習意欲の向上に努めていく。また合同授業研などでは「生徒指導の3機能」を活かした授業展開を提案し、教員の授業力向上のための研修会を行う。「豊かな心を育む部会」は児童生徒の交流の場面を担当する。そして各校においては仲間づくりを進めるなど、児童生徒の自尊感情や自己有用感を育むための方策を考え、提案していく。

# 朝ヶ丘中学校区 未来にかがやく子ども育成型学校連携事業の展開計画

日程	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
<b>重点取組</b>	人のことを大事にして間こ	仲間との絆を深める	学習に取組む	1学期を振り返る	夢に向かって成長しよう	AAOしぐさを身につけよう！ <small>あいつ、は宝物を揃える・聞く</small>	粘り強く取組もう <small>あいつ、は宝物を揃える・聞く</small>	自分のいいところを見つけてよう <small>あいつ、は宝物を揃える・聞く</small>	AAOしぐさを極めよう！ <small>あいつ、は宝物を揃える・聞く</small>	感謝の気持ちを表そう <small>あいつ、は宝物を揃える・聞く</small>	1年生をしめくろう <small>あいつ、は宝物を揃える・聞く</small>	
児童会・生徒会活動 学校行事	運動会(多5/24)	新活動体験(7/29)	8/5午後 合同三部会 合同研修会	文化発表会(朝10/31) 体育祭(朝9/12) 運動会(多9/27)	学習発表会(多11/6) 3校連携交流会(11/20)	1日入学(12/7)	なわとび集会(1/13)	6年生を減る会(多3/15) 3/3 中学校卒業式(3/14) 6年生進退足(多春/25) 小学校卒業式(3/23)				
小中合同推進会議 小中各研究部キヤップ会 小中合同三部会 小中合同研修会	4/24 推進会議 キヤップ会 合同三部会 合同研修会	6/3 推進会議 キヤップ会 合同三部会 合同研修会	9/17 推進会議 キヤップ会	11/10 推進会議 キヤップ会	1/19 推進会議 キヤップ会	2/29 推進会議 キヤップ会	2/10 合同三部会 合同研修会					
研究部	先進校視察 6/4-5	アンケート調査	アンケート調査	アンケート調査	アンケート調査							
<b>夢・志を育む</b>	○推進リーダー ・進路担当 ・管理職 ・総合担当 ・生徒指導担当 ・生徒指導主事	◆自分のがんばりを振り返る ◆友達のがんばりを認める	◆規則正しい生活しよう	<b>あいつ、は宝物を揃える</b> ※望ましい姿や取り組み方の提示 ※子ども主体的な姿を引き出すためのしかけ	2学期の頑張りを3学期につなげよう <b>あいつ、は宝物を揃える</b> ※頑張りをよさを可視化する提案	1年間の成長に気づき、次年度の目標ややりたい自分を考える						
<b>学び意欲を育む</b>	○研究主任	◆人のことを大事にして聞く ◆話している人を見る・反応する	◆待ち構えて学習する	◆聞き取り ※望ましい姿や取り組み方の提示 ※子ども主体的な姿を引き出すためのしかけ	◆聞く ※頑張りをよさを可視化する提案							
<b>豊かな心を育む</b>	○道徳教育推進教師 ・人権教育主任 ・養護教諭 ・特別支援教育コーディネーター ・学級づくりリーダー ・体育主任 ・音楽主任	◆友達と助け合う	◆個人面談	◆個人面談	◆個人面談	◆個人面談	◆個人面談					
各校の支援会日程	28日(朝ヶ丘中・合同)	9日(多ノ郷小) 19日(香桑小)	9日(香桑小) 30日(朝ヶ丘中)	15日(多ノ郷小)	9日(香桑小) 30日(朝ヶ丘中)	22日(朝ヶ丘中)	9日(多ノ郷小)					